

幻の安土城、国宝彦根城…
1300を超える城郭が
築かれた「城の国」



もしもの時のサポート機能
『もしサポ滋賀』
LINE公式アカウント
滋賀県-新型コロナ対策
パーソナルサポート



戦国を訪ねる旅マップ

滋賀 京都 福井の歴史を感じる旅

滋賀



織田信長公肖像 (神戸市立博物館蔵) 安土城跡

京都



福知山城

明智光秀公肖像 (本徳寺所蔵)

福井



朝倉義景公肖像(心月寺蔵) 一乗谷朝倉氏遺跡



1 安土城跡 (近江八幡市安土町下豊浦)

織田信長が天下統一の拠点として築いた「幻の城」です。標高199mの安土山の上にそびえ立つ城の天主は五層七重で、金箔の瓦に朱塗りの柱など、イエズス会の宣教師ルイス・フロイスが「ヨーロッパでも見られないほど」と評した豪華絢爛なものでした。信長が死去した後、完成からわずか3年で焼失してしまいましたが、現在も石垣は良好な状態で残っています。天主跡に立ち、西の湖の雄大な景色を見下ろせば、あなたも天下人気分になれるかも。少し足を伸ばすと、時代劇など映画のロケで有名な八幡堀です。歴史を感じながら、美しい町並み散策をお楽しみください。

交 JR琵琶湖線「安土駅」下車 徒歩約25分 問 0748-46-6594 (安土山受付)



八幡堀



2 比叡山延暦寺 (大津市坂本本町4220)

延暦7年(788年)に伝教大師最澄が創建した、天台宗の総本山です。1571年、織田信長による焼き討ちにより山全体が大きな被害を受けた後、豊臣秀吉や徳川家康の代に復興されました。東塔、西塔、横川に分かれており、1994年にユネスコの世界文化遺産にも登録されました。延暦寺の麓に広がる坂本の町には、今も至るところで「穴太衆積み」が見られ、また周辺には明智光秀ゆかりの西教寺や豊臣秀吉ゆかりの日吉大社もあります。

交 JR湖西線「比叡山坂本駅」から坂本ケーブルに乗換え 問 077-578-0001 (延暦寺) 終点下車徒歩10分(東塔)



坂本の町並み



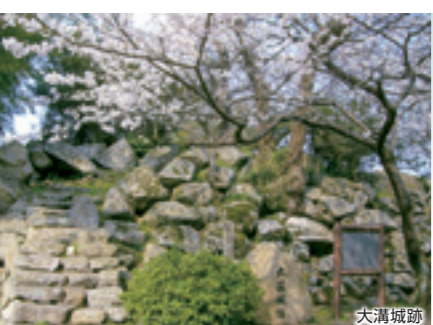
3 彦根城 (彦根市金亀町1-1)

井伊直政を藩祖とする彦根藩歴代藩主井伊家の居城で、明治の廃城令や先の大戦の戦火を逃れた天守は国宝に指定されています(『ひこにゃん』にも会いに来てくださいね!)。城の周りには、水を巧みに取り入れた池泉回遊式庭園である名勝「玄宮園」があり、また城下町としての風景も良好に保存されており、まち歩きもお楽しみいただけます。更に足を伸ばすと、「(石田)三成に過ぎたるもの」と評された佐和山城跡があります。佐和山城の用材は、彦根城の普請に使用(移築)されましたが、現在も土塁や石垣が一部残っています。

交 JR琵琶湖線「彦根駅」下車 徒歩約15分 問 0749-22-2742 (彦根城)



玄宮園



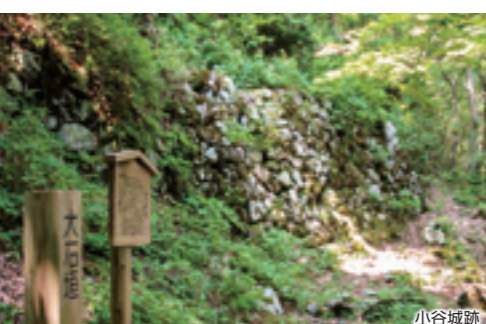
4 大溝城跡 (高島市勝野)

織田信長が甥の信澄に築かせた大溝城は、明智光秀による設計と伝えられ、琵琶湖の内湖(乙女が池)を巧みに利用した水城で、安土城から見て琵琶湖の対岸に位置します。現在は本丸に石垣を残すのみですが、城下町には、分部氏による大溝藩の治世の名残が見られます。山から城下町に飲み水を運ぶ古式上水道は今も住民に利用されている他、集落の道路に残る「町割り水路」など、城下町の面影を現在に継承する「大溝の水辺景観」は、国の「重要文化的景観」に選定されました。少し足を伸ばすと、湖中の鳥居で有名な白鬚神社があります。

交 JR湖西線「近江高島駅」下車 徒歩約7分 問 0740-33-7101 (びわ湖高島観光協会) 0740-36-2011 (大溝まち並み案内処 総門)



白鬚神社



5 小谷城跡 (長浜市湖北町伊部)

小谷城は、長浜市の小谷山にあり、浅井家が3代にわたって居城としていました。湖北の大名・浅井長政、戦国一の美女といわれた織田信長の妹、お市の方や、その間に生まれた3人の娘・浅井三姉妹(茶々、初、江)ゆかりの城です。城跡からは琵琶湖や湖北の地を一望することができます。織田信長との戦いで浅井家が滅んだ後、羽柴(豊臣)秀吉に与えられましたが、秀吉は今浜(現在の長浜)に城を築いたために、そのまま廃城となりました。小谷山全山におよぶ城跡の遺構から、当時の面影を偲ぶとともに、お市の方と3人の娘たちの生涯に思いをはせることができます。

交 北陸自動車道小谷城スマートICから車で約5分 問 0749-53-2650 (長浜観光協会) 0749-78-2320 (小谷城戦国歴史資料館)



小谷城御城印

【問い合わせ先】



滋賀県商工観光労働部観光振興局
滋賀県大津市京町4丁目1番1号
TEL:077-528-3741
[HP] <https://www.pref.shiga.lg.jp/>



(公社)びわこビジターズビューロー
滋賀県大津市打出浜2-1「コラボしが21」6階
TEL:077-511-1530
[HP] <https://www.biwako-visitors.jp/>

FUKUI 福井

数多の史跡が
語る乱世の
栄枯盛衰



福井県ホームページ
「新型コロナウイルス感染症について」
新型コロナウイルスに
関する最新情報はこちら



KYOTO 京都

戦国時代を駆け、散った
明智光秀ゆかりの
歴史舞台



京都府新型コロナウイルス
緊急連絡サービス
「こことろ」
「こことろ」の登録は
こちら



1 一乗谷朝倉氏遺跡
(福井市城戸ノ内町)
戦国時代に朝倉氏が5代約100年間にわたって治めた城下町。明智光秀は織田信長に仕える前に朝倉義景を頼り、越前で10年ほど暮らしました。令和4年秋には「福井県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館」が開館予定。朝倉館の一部を原寸再現するなど見どころたくさんです。
交 JR福井駅から京福バス一乗谷朝倉特急バスで約15分「復原町並」下車すぐ
問 0776-41-2330(朝倉氏遺跡保存協会)



2 熊川城跡
(若狭町熊川)
京と若狭をつなぐ軍事的拠点の熊川に室町幕府直属の家臣・沼田家が築城しました。沼田家からは細川藤孝(幽斎)の妻である麴香が出ており、明智光秀の盟友・細川家ゆかりの城ともいえます。熊川城跡からは、当時宿場町として繁栄した熊川宿(重要伝統的建造物群保存地区)が見渡せます。
交 JR上中駅から近江今津行きJRバスで約8分「熊川」下車
問 0770-45-9111(若狭町観光未来創造課)



3 丸岡城
(坂井市丸岡町霞町1-59)
現存12天守のひとつ。柴田勝家の甥・勝豊が築城しました。霞ヶ城の別名を持ち、上層望楼を備える2層3階建てで、野面積みの石垣など、初期の城郭建築様式を見せます。近くには明智光秀が門前に住んだと伝わる称念寺もあります。
交 JR福井駅から京福バス丸岡城行きで約50分「丸岡城」下車すぐ
問 0776-66-0303(霞ヶ城公園管理事務所)



4 常宮神社
(敦賀市常宮13-11)
安産と航海安全の神様を祀り、敦賀湾を一望できる拝殿を持つ神社。この神社には、国宝「朝鮮鐘」が所蔵されています。朝鮮出兵での見事な働きぶりに、豊臣秀吉にほめられた大谷吉継が、この役で「朝鮮鐘」を持ち帰り、秀吉の命により常宮神社に奉納されたといわれています。
交 JR敦賀駅からコミュニティバス「常宮線」で約22分「常宮」下車
問 0770-26-1040(常宮神社)



5 越前大野城
(大野市城町3-109)
天空の城として人気を集める平山城。織田信長の家臣・金森長近が築城しました。現在の天守は、戦後再建されたものですが、天守台の野面積みの石垣は築城当時のものです。暮盤の目状の城下町で行われる七間朝市は、400年以上の歴史を持ちます。
交 JR越前大野駅から天守まで徒歩約40分
問 0779-66-1111(大野市観光交流課)



6 越前和紙の里
(越前市五箇地区)
1500年の歴史を持つ越前和紙の里。信長、秀吉、家康ら歴代の権力者からの紙の流通を安堵する印籠が残ります。「明智軍記」には、光秀が信長に仕える際に越前和紙を献上したという記載があります。紙の神様「川上御前」を祀る岡太神社・大瀧神社の「日本一複雑な屋根」は必見。
交 JR武生駅から福鉄バス南越線で約30分「和紙の里」下車
問 0778-23-8900(越前市観光協会)



7 国吉城址
(三方郡美浜町佐柿25-2)
若狭武田氏の重臣・栗屋勝久が築いた山城跡。朝倉氏の侵攻を幾度も撃退し続け、難攻不落を誇りました。1570年、織田信長は朝倉攻略の際、国吉城に陣を構え、明智光秀も同行したと考えられます。麓の若狭国吉城歴史資料館では、国吉城と城下町・佐柿を紹介しています。
交 舞鶴若狭自動車道若狭美浜ICより車で約5分
問 0770-32-0050(若狭国吉城歴史資料館)



8 金ヶ崎城址
(敦賀市金ヶ崎町1-4)
越前攻めで敦賀に侵入した織田信長は、一乗谷へ進攻しようとした矢先、妹・お市から浅井長政の謀反の知らせを受け急遽退却したと伝わります(「金ヶ崎の退き口」)。明智光秀や豊臣秀吉らがしがかりを務め、退却を成功させたともいわれています。
交 JR敦賀駅からぐるっと敦賀周遊バスで約8分「金崎宮」下車
問 0770-22-0938(金崎宮社務所)



9 剣神社
(越前町織田113-1)
1800年の歴史を有する神社。信長の祖先は当社の神官で、出身地の地名を取って「織田氏」を名乗ったとされます。本殿は県の指定文化財に、梵鐘は国宝に、また秋に奉納される太鼓「明神ばやし」は、県の無形民俗文化財にそれぞれ指定されています。
交 JR武生駅から福鉄バス越前海岸方面(織田経由)行き約30分「明神前」下車すぐ
問 0778-36-0404(剣神社)



10 北の庄城址
(福井市中央1-21-17)
柴田勝家が織田信長から49万石を与えられ、数年の歳月をかけて築かれたといわれています。天正11年(1583)、豊臣秀吉の軍に攻められた勝家は、自ら火を放ち、妻のお市の方や一族とともに壮絶な最後を遂げ、同時に北の庄城もわずか8年という短い命を過ごしました。
交 JR福井駅から徒歩約5分
問 0776-20-5346(福井市おもてなし観光推進課)



1 福知山城
(福知山市宇内記5)
光秀が丹波を平定した際に築城され、明治初期の廃城令で取り壊されたが昭和61年に市民の瓦一枚運動により天守閣が復元された。内部は光秀関連の資料が展示されているほか、最上階から城下が一望できる。開館時間9:00~17:00(入館16:30まで)
交 JR山陰本線「福知山駅」下車 徒歩約15分
問 0773-23-9564(福知山城天守閣)



3 丹波亀山城跡
(亀岡市荒塚町内丸1)
天正5年(1577)頃、丹波攻略の拠点とするため明智光秀が築城。本能寺の変の際は、この地から出陣したとされる。天守石垣の下部3分の1は築城当時の穴太積みが残る。城跡は宗教法人大本が管理しており、丹波亀山城跡の見学には、「大本神苑」拝観券(有料)の購入が必要。見学可能時間9:30~16:00(城跡見学受付申し込みは、15:30まで)
交 JR山陰本線「亀岡駅」下車 徒歩約10分
問 0771-22-5561(大本本部)



5 山家城址公園
(綾部市広瀬町上ノ町76)
山家の豪族・和久氏の居城であった山家城(甲ヶ峯城)は、丹波平定の際、光秀の処罰を受け落城し、その麓に、江戸時代この地区を治めた谷氏が山家城(後の山家陣屋)を築城した。現在は公園に整備され、桜や紅葉など四季折々の自然が楽しめる。資料館の見学は要予約。
交 JR山陰本線「山家駅」下車 徒歩約20分
問 0773-46-0345(山家公民館)



7 山崎城跡(天王山山頂)
(乙訓郡大山崎町宇大山崎古宇古城)
羽柴(豊臣)秀吉と明智光秀による山崎合戦で知られる天王山。約1時間程度で登ることができ、気軽に楽しめるハイキングコースとなっている。山頂には、井戸跡、土塁などの遺構が残っている。
交 JR京東線「山崎駅」下車 徒歩約60分
問 075-956-2101(大山崎町企画財政課)



2 宮津城太鼓門
(宮津市宇外側2508)
藤孝が天正8年(1580)に築城。本能寺の変ののちは忠興の居城となる。慶長5年(1600)の忠興出陣中に石田三成軍が押し寄せた際は、藤孝自らの手で宮津城に火を付け、田辺城に籠城した。宮津城の太鼓門は宮津市立宮津小学校に移築され、正門として使われている。
交 京都丹後鉄道「宮津駅」下車 徒歩約5分
問 0772-45-1625(宮津市商工観光課)




4 勝竜寺城公園
(長岡京市勝竜寺13-1)
織田信長の命を受け、細川藤孝(幽斎)が改修。明智光秀の娘・玉(細川ガラシャ)がお輿入れをし、幸せな新婚生活をこの地で過ごした。後年の山崎合戦では、敗れた光秀がこの城で最期の夜を過ごした。展示室では光秀や玉などゆかりの人物の生涯をパネルや映像で紹介。見学9:00~18:00(11~3月は17:00まで)
交 JR京東線「長岡京駅」下車 徒歩約10分
問 075-955-9515(長岡京市商工観光課)




6 田辺城跡(舞鶴公園)
(舞鶴市宇南田辺15-22)
戦国時代に明智光秀と共に丹波平定した細川幽斎が築いた城。関ヶ原の戦いの前哨戦として、幽斎がわずか500人で、石田三成方1万5千人の兵と対峙した籠城戦が語り継がれている。入園自由、資料館見学は9:00~17:00(入館16:30まで) ※駐車場は近隣の市営駐車場(有料)
交 JR舞鶴線「西舞鶴駅」下車 徒歩約10分
問 0773-76-7211(田辺城資料館)




8 石清水八幡宮
(八幡市八幡高坊30)
日本三大八幡宮の一つ、伊勢神宮に次ぐ国家第二の宗廟として崇敬されてきました。織田信長の社殿修復・黄金の雨樋寄進、豊臣秀吉の廻廊再建、豊臣秀頼の社殿再建を経て、現在の社殿は徳川家光の造営によるもの。なかでも本殿は国内でも数少ない八幡造の形式、現存最古・最大規模で国宝に指定されています。
交 京阪電車「石清水八幡宮駅」下車一乗り換え一京阪石清水八幡宮参道ケーブル「ケーブル八幡宮山」下車、徒歩約5分
問 075-981-3001(石清水八幡宮)

【問い合わせ先】


福井県観光誘客課
福井県福井市宝永2丁目4-10
TEL:0776-20-0380
[HP] <https://www.pref.fukui.lg.jp/>

(公社)福井県観光連盟

福井県福井市宝永2丁目4-10
TEL:0776-23-3677
[HP] <https://www.fuku-e.com/>

【問い合わせ先】


京都府観光室
京都市上京区下立売通新町西入数ノ内町
TEL:075-414-4843
[HP] <https://www.pref.kyoto.jp/>

(公社)京都府観光連盟

[HP] <https://www.kyoto-kankou.or.jp/>

訪ねるほどにまた行きたくなるのが、歴史探訪の旅。

福井県、滋賀県、京都府には、戦国時代を体感できる場所がたくさんあります。あなたも、歴史を体感する旅に出かけませんか？

新型コロナウイルス接触確認アプリのインストールをおねがいします

新型コロナウイルス接触確認アプリ
(略称:COCOA)

COVID-19 Contact Confirming Application



誰が天下を獲るのか!? 予測不能の戦国時代後半戦

京・近江・越前、三国を舞台に大戦

戦国時代の後半になると、全国各地で領土を奪い合う戦いが頻発していた「群雄割拠」の状況から次第に有力大名のもとに諸国が統一されていきます。それと共に戦の大規模化も進みました。若き信長が今川義元を討った桶狭間の戦いの時、織田軍の戦力は諸説ありますが2000~4000人程度。その後、信長は上洛を果たし、当時の首都圏とも言える畿内(京都・大阪・奈良)を掌握。有力大名の筆頭へと躍り出た後の、例えば姉川の戦い(滋賀⑦)では、織田・徳川連合軍3万と浅井・朝倉連合軍2万がぶつかりました。

当マップの京都・滋賀・福井で起きた主な合戦や攻城戦は、この信長の上洛から豊臣秀吉、徳川家康へと続く、「天下」を賭けて列強大名同士がぶつかるダイナミックな戦が多いのが特徴です。今はのどかな田園や山林となった古戦場も、数万人の大軍勢が激突する様子を想像して眺めれば、軍配を振る戦国大名の気分が味わえるかもしれませんね。

マップ内の主な戦と関連史跡

信長vs信長包囲網

- 1570年 金ヶ崎の戦い(福井⑧)…織田・徳川vs朝倉義景・浅井長政。信長と同盟関係にあった浅井の裏切りで信長が大ピンチに。豊臣秀吉、明智光秀らの活躍で脱出に成功。姉川の戦い(滋賀⑦)…織田・徳川vs浅井・朝倉。態勢を立て直した信長が攻め込み、勝利。比叡山焼き討ち(滋賀⑨)…大きな軍勢力を擁し、浅井・朝倉軍を支援するなど信長に敵対した比叡山延暦寺を7万とも言われる大軍で攻め、容赦なく破壊した。
- 1573年 一乗谷の戦い(福井①)…織田vs朝倉。信長が朝倉義景の居城・一乗谷を攻め、朝倉氏を滅ぼす。小谷城の戦い(滋賀⑥)…織田vs浅井。信長が浅井長政の居城・小谷城を攻め、浅井氏を滅ぼす。
- 1575~1579年 明智光秀の丹波平定(京都④⑤⑥)…光秀vs丹波諸勢力。信長の命により苦勞しながらも丹波を攻略した光秀。治世に優れ、丹波では今も名君として慕われています。

信長以降の天下争奪戦

- 1582年 本能寺の変…京の本能寺に滞在した信長を重臣・明智光秀が丹波亀山城(京都⑨)から急襲し、信長が自害。有力武将たちによる後継争いが始まります。山崎の戦い(京都⑦)…本能寺の変から10日後、ライバル同士だった光秀と豊臣秀吉が激突し、秀吉が勝利。
- 1583年 賤ヶ岳の戦い(滋賀⑩)…信長の後継を争い、秀吉と織田家筆頭家老の柴田勝家が激突。秀吉が勝利し、天下取りに大きく近づく。
- 1600年 関ヶ原の戦い…徳川家康と豊臣家臣の石田三成が激突。両軍合わせて15万以上の兵が動員されたという戦いを家康が制し、天下を統一。戦国の世が終わります。

*兵力については諸説あり



明智光秀



朝倉義景

1528年? 岐阜県または滋賀県生まれ
通称:十兵衛 あだ名:キンカン頭 など

越前の朝倉義景を頼り、称念寺門前で10年過ごした後、將軍足利義昭の上洛に尽力する。交渉力や築城の才に加えて、歌や茶にも通じた教養の高さを賞われ、織田信長の家臣となり重用された。1582年、謀反を起こして本能寺にて信長を自害させるが、10日後の山崎の戦いで羽柴秀吉に敗れる。

1533年 福井県生まれ
幼名:長夜叉

織田信長と対立し、金ヶ崎の戦いで信長を窮地に追い詰めた越前朝倉氏5代当主、朝倉義景。延景と名乗っていたが、室町幕府第13代將軍・足利義輝から「義」の文字を与えられ義景と名乗る。文芸に通じた君主であったが、姉川の戦いなど織田信長との4年に渡る戦いの末、刀根坂の戦いで敗れ、一乗谷は炎上し越前大野で自害した。



10 竹生島(宝蔵寺)
長浜・彦根・今津の各港より、汽船約25分~40分
○長浜港・今津港
(滋賀汽船 0749-62-3390)
○彦根港
(オースマリン 0749-22-0619)
0749-63-4410(宝蔵寺)



織田信長

1534年 愛知県生まれ
幼名:吉法師 あだ名:第六魔王 など

家督をついだ頃は「うつけ者」などと呼ばれたが、1560年に桶狭間の戦いで今川義元の大军を破り、全国にその名を知らしめた。「天下布武」の理念を掲げ、姉川の戦いで浅井・朝倉軍に勝利し、將軍足利義昭を擁護して室町幕府を滅ぼし、1576年から約3年の歳月をかけて近江に安土城を築く。天下統一を目前にした1582年、配下の明智光秀の謀反により、京都・本能寺で自害する。



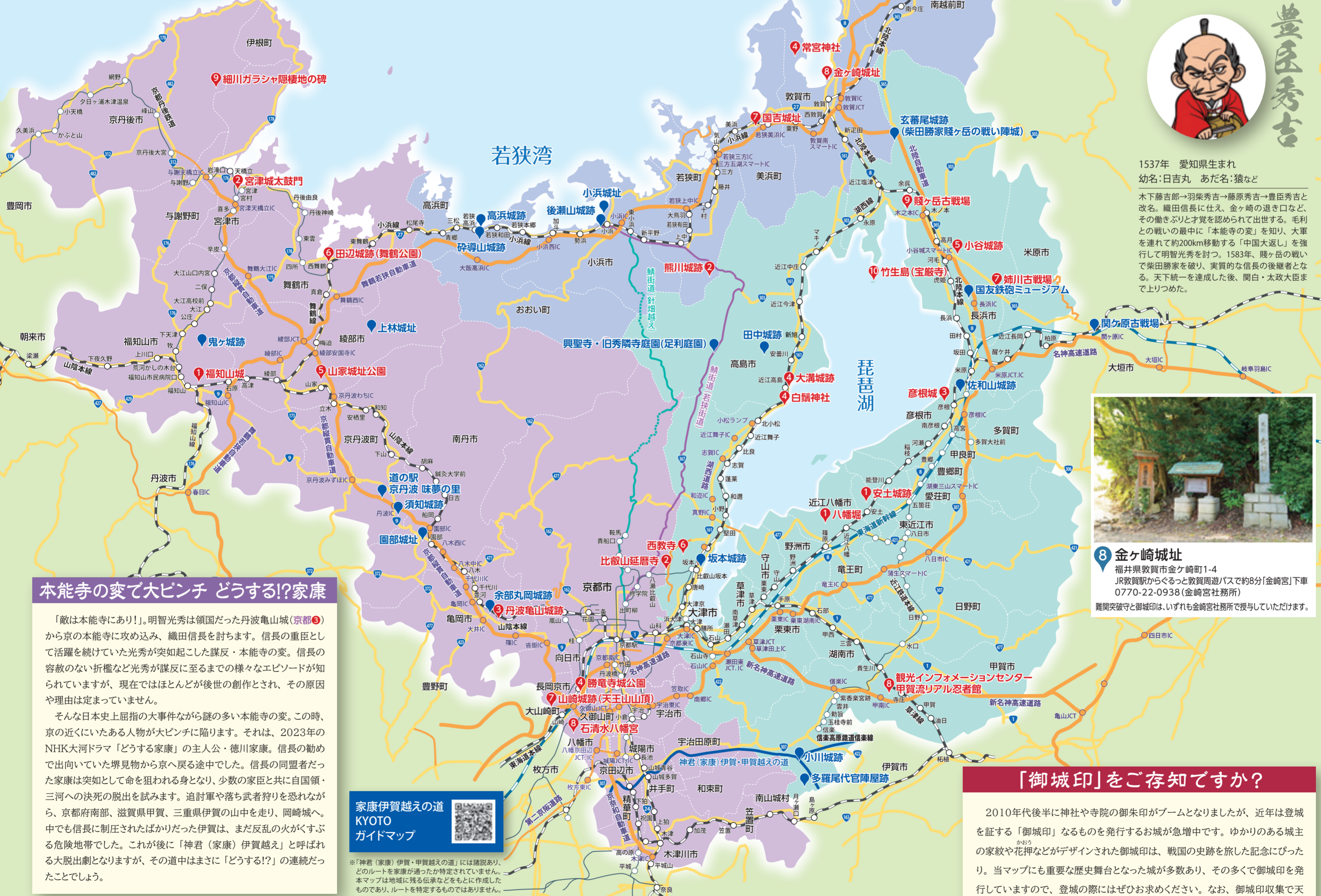
9 細川ガラシャ隠棲地の碑
京丹後市弥栄町須川
京丹後鉄道峰山駅からタクシーで約40分
0772-69-0450(京丹後市観光振興課)



豊臣秀吉

1537年 愛知県生まれ
幼名:日吉丸 あだ名:猿など

木下藤吉郎→羽柴秀吉→藤原秀吉→豊臣秀吉と改名。織田信長に仕え、金ヶ崎の退き口など、その働きぶりと才覚を認められて出世する。毛利との戦いの最中に「本能寺の変」を知り、大軍を連れて約200km移動する「中国大返し」を強行して明智光秀を討つ。1583年、賤ヶ岳の戦いで柴田勝家を破り、実質的な信長の後継者となる。天下統一を達成した後、関白・太政大臣まで上りつめた。

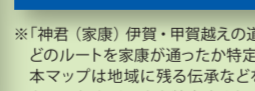


本能寺の変で大ピンチ どうする!?家康

「敵は本能寺にあり!」。明智光秀は領国だった丹波亀山城(京都⑨)から京の本能寺に攻め込み、織田信長を討ちます。信長の重臣として活躍を続けていた光秀が突如起こした謀反・本能寺の変。信長の容赦のない折檻など光秀が謀反に至るまでの様々なエピソードが知られていますが、現在ではほとんどが後世の創作とされ、その原因や理由は定まっていません。

そんな日本史上屈指の重大事件ながら謎の多い本能寺の変。この時、京の近くにいたある人物が大ピンチに陥ります。それは、2023年のNHK大河ドラマ「どうする家康」の主人公・徳川家康。信長の勧めで出向いていた堺見物から京へ戻る途中でした。信長の同盟者だった家康は突如として命を狙われる身となり、少数の家臣と共に自国領・三河への決死の脱出を試みます。追討軍や落ち武者狩りを恐れながら、京都府南部、滋賀県甲賀、三重県伊賀の山中を走り、岡崎城へ。中でも信長に制圧されたばかりだった伊賀は、まだ反乱の火がくすぶる危険な地域でした。これが後に「神君(家康)伊賀越え」と呼ばれる大脱出劇となりますが、その道中はまさに「どうする!」の連続だったことでしょう。

家康伊賀越えの道 KYOTO ガイドマップ



*「神君(家康)伊賀・甲賀越えの道」には諸説あり、どのルートが家康が通ったか特定されていません。本マップは地域に残る伝承などをとくに作成したものであり、ルート特定するものではありません。

「御城印」をご存知ですか?

2010年代後半に神社や寺院の御朱印がブームとなりましたが、近年は登城を証する「御城印」なるものを発行するお城が急増中です。ゆかりのある城主の家紋や花押などがデザインされた御城印は、戦国の史跡を旅した記念にぴったり。当マップにも重要な歴史舞台となった城が多数あり、その多くで御城印を発行していますので、登城の際にはぜひお求めください。なお、御城印収集で天下統一を目指したいところですが、全国で千を超えるお城(城跡も含む)が発行しているようで、一朝一夕では落ちない難攻不落の城攻めとなりますので、ご注意ください。



6 西教寺
滋賀県大津市坂本5-13-1
JR湖西線「比叡山坂本駅」下車、江若バス約7分。又は徒歩30分
京阪電車「坂本駅」下車、江若バス約4分。又は徒歩25分
077-578-0013(西教寺)



7 姉川古戦場
滋賀県長浜市野村町
JR北陸本線「長浜駅」下車、湖国バス15分(野村橋バス停)
北陸自動車道長浜ICから車で約10分
0749-53-2650(長浜観光協会)



8 観光インフォメーションセンター 甲賀流リアル忍者館
滋賀県甲賀市甲南町電話師600窓の里プラザ内
新名神高速道路「甲南IC」から車で約3分
0748-70-2790(甲賀流リアル忍者館)



9 賤ヶ岳古戦場
滋賀県長浜市木之本町大音
JR北陸本線「木ノ本駅」下車、タクシーで5分
又はバスで15分(大音バス停)
0749-82-3009(賤ヶ岳リフト)

森の京都 御城印めぐりホームページ
https://morinokyo.jp/
一般社団法人 森の京都地域振興社(森の京都DMO)
〒621-0804 京都府岡崎市道分町台25番地30
TEL 0771-22-9800
最新情報はこちら